

「乗務停止処分」弾劾！怒りの才2波順法闘争を貫徹し

国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！

10.30 清水谷から国会へ

日刊 動労千葉

86. 10. 28

No. 2392

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

反動中曾根内閣は、十月二四日、衆議院国鉄特別委員会にて国鉄「分割・民営化」法案を
自民・公明・民社の賛成協力、社会・共産の屈服のもとで採決を強行した。国会の審議を
とおしても「分割・民営化」の破綻はつきつきに暴かれた。にもかかわらず、国鉄国会に
国鉄労働者の怒りが反映されたか、絶対にそうではない。動労千葉は、国鉄法案阻止をか
かけ、十月二十日からの第一波順法、そして、二七日から第二波順法闘争に突入した。も
はや鮮明だ。国鉄労働者の決起が一切を決する。10・30清水谷公園に結集し、断固たる国
会包围デモに総決起せよ。

国労右派の裏切り

署名運動—を許すな

崎、真国労の道を歩む
ことなのだ。

動労革マル延命

のため

労働者を地獄に

突き落とす

国鉄を解体し、十万人の首を切り、長期債務の
三七兆円を国民におしつけ、ひとにぎりの独占資
本・政治家が私腹を肥やそうとする中曾根の「分
割・民営化」政策のデマとペテン性が明らかにな
るや、国鉄法案を強行成立させることで、いっさ
いの矛盾をおおいかくしてしまい、国鉄労働者の
怒りを、反撃を圧殺しようとする暴挙を行ってき
た。

闘う方針を
何ひとつ出さず、国労
崩壊を許してきた国労
旧執行部は、「雇用を
守るためには、いま闘
ってはダメだ」とい
なし、国鉄労働者を暴
力的に差別・選別する不
当労働行為すら容認しよ
うとしているのだ。

「分割・民営化」は十万人の首切りだ。国労解
体の攻撃だ。「共同宣言」派が自民党にスリ寄り
「自分だけ」助けてもらうなどという裏切りが通
用するわけがない。希代の大裏切り者 動労革マ
ル・松崎の姿をみる。自民党と鉄労の「新事業体
から革マル排除」の声に、中曾根・杉浦への忠誠
の証である国労破壊へさらに血道をあげている
ではないか。

国労「共同宣言」派は「労使共同宣言」署名運
動をもって国労の分裂・解体を策動する大裏切り
にでている。

「共同宣言」派の署名運動は、動労革マル・松

この現実をみてみよ。
動労革マルは「雇用を守
る」と称し「労使共同宣
言」を結び、当局の奴隷
になることを労働組合自ら
が強要し、企業人教育

新幹線運転手 自殺図る

企業人教育でのミス苦に

「新会社に残れない」

心身症？異常な操作も

10/26 東京から

【東京】国鉄の分割・民営化に伴って、新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。

国鉄マンに厳しい選別の関門

新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。新幹線運転手は、新会社に残れないという苦悶を覚えている。

千葉動労が また順法闘争 27日から3日間

【朝日】
国鉄千葉動力車労働組（中野洋
委員長、九百六十七人）は、二
十七日から三日間、千葉市内の
十線区で順法闘争を行う。二十
十五日発表した。同労組の順法
闘争は二十一日に次ぐ第二
二波。乗務員については始発か
ら正
中心
れそ

千葉動労の順法 闘争で12万人混乱

【朝日】
国鉄の分割・民営化に反対
して千葉鉄道管理局内線区で
順法闘争を続けている千葉動
労（中野洋委員長、組合員九
百六十人）は二十七日始発か
ら戦術を強化、同日正午まで
に総武緩行線の中野―三鷹駅
間で上下六本が運休、同快速
など上下二百八本が一分か
ら二分遅れ、通勤、通学客ら
約十二万人に影響が出た。

いけば残れる。出向に
いけば、オレンジカード
売れば残れる。と、労働
者の尊厳、魂すら奪い去
ってきた。「新幹線総局
博多運転所の動労組合員」
が動労革マルの犠牲とな
ったのだ。
そこへ 国労組合員を
ひきずり込まんとする国
労右派の策動を断じて許
してはならない。
いまほど国労、国鉄労
働者の必死の反撃が求め
られている時はない。
10・30 清水谷公園に総
決起せよ。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！